

令和5年度補正予算「品目団体輸出力強化緊急支援事業」

1. 事業実施者名：一般社団法人青果物輸出促進協議会

(会員名：株式会社日本農業)

2. 実施国名（地域名）

アメリカ シカゴ

3. 背景

近年、世界的に健康志向が高まる中、日本産の高品質な農産物に対する国際的な需要が増加している。特に長芋はそのユニークな食感と栄養価で注目されている。アメリカ市場では、日本の青果物の鮮度と品質、そして長芋のような比較的新しい食材に対する関心が高まっており、輸出拡大の大きなチャンスがある。しかし、長芋の認知度と流通はまだ限られており、アメリカ市場での認知度向上と流通拡大が急務である。これを背景に、アメリカ内でのべ参加者5万人を超える、重要な食品展示会である National Restaurant Association Show 2024 でのプロモーション活動を行った。

4. 内容

(1) 長芋のプロモーション

① 品目名：長芋

② 実施期間：2024年5月18日から5月21日

③ イベント名：National Restaurant Association Show 2024

④ 概要：このイベントで長芋をフィーチャーしたプロモーションブースを設置し、来場者へ、長芋の調理方法や栄養価を紹介するワークショップを実施した。また、長芋のサンプルを用いつつ、多様性と魅力をアピールした。この活動を通じて、飲食店経営者・卸業者等のコネクションの獲得や、長芋の認知度向上とともに、アメリカ市場での需要を創出することを目指すことを目的とした。

その結果、特に、中国産とは異なる日本産長芋の優れた品質を強調し、多くの関心を引いた。また、展示ホール内でのネットワーキングや商談を通じて、日本産農産物の認知度向上と販路拡大に努めた。

10社を超える会社と商談を行い、帰国後もフォローアップを行っている。興味を持つ方は多くいたが、実際にレシピや調理方法を知っている方は少なかったため、丁寧に日本の長芋に関して紹介をし、認知を拡大した。米国における輸入基準がここ最近で厳しくなったことの影響もあり、現時点では未だ成約につながっていないが、本取組により得たコネクションを足がかりとし、後とも丁寧に日本産ながいもの認知度向上に努めたい。

結果まとめ

成約目標：400 万円

成約見込額：0 万円（2025 年 1 月末時点）

費用対効果：0(現時点)

5. 写真等＋説明（写真の説明）

